

自作教具の活用事例

【作品名】 ことばキャップ	【学校名】 日立市立成沢小学校
【活用できる領域・教科等】 ビジョントレーニング	【制作者名】 鈴木 恭子
【制作の意図】 たくさんのひらがなや数字の中から選んで、言葉を作ることにより、目のトレーニングにもなり言葉の勉強にもなる。楽しみながら活動できる。	【使用方法】 箱の中に、ひらがなや数字を書いたボトルキャップを入れ、その中から指定された言葉を作る。時間を計り、できるだけ速く手を動かして言葉を作れるようにする。
【制作上の工夫】 身近にある材料で、手軽に作ることができる。色に惑わされないように、同じ色のキャップを集めてシールを貼った。	【見取り図】 箱 ひらがなや数字を書いた ボトルキャップ さ つ ま い も 箱の中から、指定された言葉を書いたボトルキャップを探し、並べて言葉を作る。
【写真】 	【使用効果と応用発展】 小集団の授業の中で活用できる。 ゲーム感覚で、楽しく学習できた。 。同じひらがなのキャップを複数個用意しておくと、いろいろな言葉を作ることができる。 ひらがなや数字だけでなく、かたかなに発展させても学習できる。
【材料・材質・部品等】 ペットボトルのキャップ 箱 シール ペン	